

ふくしま

再生 短信

葡萄園の春 2020

2020年3月 ワイン用葡萄苗木定植作業同行記



【背景写真】滑・宗夫さん牧場における作業風景。【各写真】
 1.葡萄棚支柱の埋め込み作業中の菅野泰弘さん。2.完成した支柱群。
 3.苗木が育った。4.定植前の宗夫牧場。5.定植に必須の水遣り。
 6.シャベルチームが奮闘中。7.定植完了一同ニコリ。

2020年3月21～22日、26～27日、滑の菅野宗夫さん牧場と佐須の菅野芳子さんの畑で小原壮二チームリーダーのもとで行われたワイン用葡萄の定植作業に、記者は同行。昨年始まった定植作業は初年度に100本2年目の本年は202本、計302本の苗木の定植を完遂。滑の牧場は石が多くツルハシまで登場。定植を終えたのは赤ワイン11品種・白ワイン6品種。。宗夫さん一家は長男泰弘さんが駆けつけ、田尾

さん矢野さん一家にゲストの家族も応援に、再生の会有志を加えまことに多彩なチーム構成。27日夕刻三年目の実りを夢見て各自家路についた。(写真1～4は小原壮二さん、他の撮影と文責・若林一平)



2019年定植開始

定植開始は昨年から。上の写真は2019年10月、成長した苗木の姿。下は宗夫牧場の元の姿

(2018年)。詳細は小原壮二報告『2020春定植の記録ver.2』

